

地域活動協議会の状況と事業実施成果の振り返り

1 共通事項

(1) 地域活動協議会数

平成26年8月末	10
平成28年7月末	11

(2) 受託者

平成26年度:株式会社 地域環境計画研究所
 平成27年度:株式会社 地域環境計画研究所
 平成28年度:株式会社 地域環境計画研究所

2 地域活動協議会の状況

(1)「組織運営」について

ア 構成団体の状況

		地域団体等 (PTA除く)	PTA	NPO等非 営利団体	学校・福祉 施設等	企業・事業 者等	構成 団体数
26年8月 末	1地活協当たり団体数(区平均)	15.20	0.80	0.10	0.30	0.80	18.70
	当該団体が構成団体となっている地域活動協議会数	10	8	1	2	2	
28年7月 末	1地活協当たり団体数(区平均)	14.64	0.73	0.09	0.27	1.00	16.73
	当該団体が構成団体となっている地域活動協議会数	11	8	1	2	5	
増減	1地活協当たり団体数(区平均)	▲ 0.56	▲ 0.07	▲ 0.01	▲ 0.03	0.20	▲ 1.97
	当該団体が構成団体となっている地域活動協議会数	1	0	0	0	0	3

イ 広報媒体の状況

	紙		電子			
	掲示板	広報紙等	ホームページ	ブログ	フェイス ブック	
平成27年8月末	11	11	1	8	0	0
平成28年7月末	11	11	1	9	0	0
増減	0	0	0	1	0	0

ウ アンケート

問2 (個別に)まちづくりセンターからの次の支援は地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

「①そう思う」と回答した割合	26年8月末	28年1月末	増減
12. 適正な運営に向けた支援	53.4%	69.8%	16.4
13. 会計事務の適正な執行に向けた支援	51.9%	73.9%	22.0
14. 広報の支援	45.0%	57.1%	12.1

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えた人のうち)

問5 どのような点から、自律的な地域運営に取り組めていると思いますか(○印はいくつでも)

	26年8月末	28年1月末	増減
10. 議決機関(総会・運営委員会等)の運営など、適正な運営ができている。	50.0%	55.3%	5.3
11. 会計事務の適正な執行ができる。	56.6%	63.2%	6.6
12. 多様な媒体による広報活動ができる。	19.7%	30.3%	10.6

エ 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)

◎: できている(完了)	議決機関(総会・運営委員会等) の適正な運営			会計事務の適正な執行			多様な媒体による広報活動	
	ステージ1			ステージ1			ステージ1	
	①議決機 関(総会・ 運営委員 会等)の議 事録が作 成され、活 動拠点に おいて閲 覧できるよ うになっ ている。	②議決機 関(総会・ 運営委員 会等)の監 査が実施さ れている。	③監事に よる監査 が実施さ れている。	①会計 ルール等 が作成、 共有され ている。 (会計担当 者を置く、 支出手續 を定める、 等)	②会計に 関する書 類、帳簿 が作成さ れ、整備さ れている。	③事業計 画書及び 収支決算 書等に関 する書類 や会計帳 簿が、活 動拠点に おいて閲 覧できるよ うになっ ている。	①広報相 当者を置 いている。	②活動内 容(案内や 実施報告 等)を地域 の広報 紙、回覧 板や掲示 板などに 掲載し、周 知してい る。
26年8月末	地活協数	10	10	10	10	10	3	4
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	30.0%	40.0%
28年7月 末	地活協数	11	11	11	11	11	10	11
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.9%	100.0%
増減	地活協数	1	1	1	1	1	7	7
	割合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.9	60.0

◎:できている(完了)	議決機関(総会・運営委員会等)の適正な運営					会計事務の適正な執行					多様な媒体による広報活動				
	ステージ2		ステージ3			ステージ2		ステージ3			ステージ2		ステージ3		
	④議決機関(総会・運営委員会等)が必要に応じ定期的に開催され、さまざまな意見が反映されている。	⑤議決機関(総会・運営委員会等)の構成員の交替等により、地域活動協議会内で運営の方法等が継承され、蓄積されている。(世代間継承等)	⑥議決機関(総会・運営委員会等)の構成員の交替等により、地域活動協議会内で運営の方法等が継承され、蓄積されている。(世代間継承等)	⑦地域活動協議会が運営する電子広報媒体を活用して、議決機関(総会・運営委員会等)の議事録が閲覧できるようになっている。	④事業計画書及び収支決算書等に関する情報を、地域の広報紙、回覧板や掲示板などに掲載し、周知している。	⑤財産台帳を作成している。	⑥地域活動協議会が運営する電子広報媒体を活用して、事業計画書及び収支決算書等に関する書類が閲覧できるようになっている。	⑦会計ソフト等を活用して、電子媒体により会計の処理を行っている。	③地域活動協議会が運営する電子広報媒体を活用して、活動内容(案内や実施報告等)の情報発信を行っている。	④さまざまな活動主体と連携・協働した広報活動ができる(広報経路(ルート)が広がっている)。	⑤広報担当者が著作権や個人情報の保護、管理等について理解している。	⑥電子広報媒体による、地域活動協議会と住民や活動主体等の双方の情報発信が活発に行われている。	⑦広報媒体を活用した広告事業を実施している。		
26年8月末	地活協数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
28年7月末	地活協数	11	0	0	0	11	11	2	7	10	0	0	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	18.2%	63.6%	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
増減	地活協数	11	0	0	0	11	11	2	7	10	0	0	0	0	1
	割合	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	18.2	63.6	90.9	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1

(2)「つながりの拡充」について

ア アンケート

問2 (個別に)まちづくりセンターからの次の支援は地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

「①そう思う」と回答した割合	26年8月末	28年1月末	増減
7. 地域活動に関わりが薄かった住民などの活動への参加を促すための支援	39.6%	58.8%	19.2
8. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働の支援	48.5%	69.3%	20.8
9. 地域活動の担い手の拡大に向けた支援	24.6%	52.6%	28.0
10. 地域活動協議会以外の他の活動主体との連携・協働の支援	16.0%	33.9%	17.9
11. 地域公共人材の活用に向けた支援	19.5%	39.5%	20.0

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えた人のうち)

問5 どのような点から、自律的な地域運営に取り組めていると思いますか(○印はいくつでも)

	26年8月末	28年1月末	増減
5. これまで地域活動に関わりの薄かった住民などの活動への参加が促進されている。	35.5%	42.1%	6.6
6. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働ができている。	40.8%	59.2%	18.4
7. 地域活動の担い手が拡大している。	15.8%	13.2%	▲ 2.6
8. 地域活動協議会以外の他の活動主体(企業やNPOなど)との連携・協働ができている。	10.5%	22.4%	11.9
9. 地域公共人材の活用ができている。	5.3%	14.5%	9.2

イ 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)

◎:できている(完了)	これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進	地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働(担い手の拡大含む)【地域活動協議会内部】	地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】	地域公共人材の活用	ステージ1	ステージ1	ステージ1	ステージ1	ステージ1					
					①地域活動に関わりの薄かった住民が参加し、つながりを実感してもらえるように取組に工夫を行い実施している。	①さまざまな活動主体が地域活動協議会に参画し、地域活動協議会内部で連携・協働が行われている。	②さまざまな活動主体が幅広く参画し、地域活動協議会内部で連携・協働が行われている。	③新たな活動主体(担い手)の参画に向け、意見交換や話し合いなどの交流をする場を設けるなどの取組を行っている。	①地域公共人材の意義について理解している。					
					26年8月末	地活協数	0	10	10	0	0	0	0	0
					26年8月末	割合	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
					28年7月末	地活協数	0	11	11	3	0	0	0	0
						割合	0.0%	100.0%	100.0%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
					増減	地活協数	0	1	1	3	0	0	0	0
						割合	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0

	これまで地域活動に 関わりの薄かった住民 の参加の促進	地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働(担い手の拡大含む)【地域活動協議会内部】					地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】		地域公共人材の活用	
		ステージ2	ステージ3	ステージ2	ステージ3	ステージ2	ステージ3	ステージ2	ステージ3	ステージ2
◎:できている(完了)	(2)イベント等への参加の呼びかけをさまざまなかつた、新たな活動主体間の連携・協働するなどして、効果的に行ってい る。	(3)イベント等への参加の呼びかけをITの活用等(SNSなど多様な媒体の活用)により効果的に行っている。	(4)これまで参画していないなかつた、新たな活動主体間の参画により、これまでにない、新たなる取組や連携・協働ができる。	(5)地域活動協議会を構成する活動主体内や活動主体間で、取組実施や連携・協働の技術・手法(ノウハウ)が継承され、地域活動協議会内に蓄積されている。(世代間継承等)	(2)地域活動協議会の構成団体以外の、さまざまな活動主体とのネットワークがで きており、連携・協働して取組を行なうことができる。	(3)地域活動協議会の構成団体以外の、さまざまな活動主体との連携・協働して取組を行なうことができる。	(2)新たな活動の企画検討の場等で地域公共人材を活用した。	(3)地域公共人材バンクを積極的に活用して、さまざまな活動主体との連携・協働を実現している。		

26年8月末	地活協数	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
28年7月末	地活協数	10	8	0	0	3	0	0	0
	割合	90.9%	72.7%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%
増減	地活協数	10	8	0	0	3	0	0	0
	割合	90.9	72.7	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0

(3)「地域課題への取組」について

ア アンケート

問2 (個別に)まちづくりセンターからの次の支援は地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

「①そう思う」と回答した割合	26年8月末	28年1月末	増減
3. 地域の課題やニーズの把握や共有に向けた支援	44.8%	65.5%	20.7
4. 地域課題やニーズに対応した活動の実施に向けた支援	47.8%	74.4%	26.6
5. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の有効な活用の支援	41.8%	66.1%	24.3
6. 法人格の取得に向けた支援	10.2%	18.8%	8.6

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えた人のうち)

問5 どのような点から、自律的な地域運営に取り組めていると思いますか(○印はいくつでも)

	26年8月末	28年1月末	増減
1. 地域の課題やニーズの把握や共有ができる	35.5%	48.7%	13.2
2. 地域課題ニーズに対応した活動が実施できる	42.1%	50.0%	7.9
3. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を有効に活用して、地域課題の解決が図られている	25.0%	23.7%	▲ 1.3
4. 法人格の取得に向けた取組ができる	2.6%	3.9%	1.3

イ 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)

◎:できている(完了)	地域課題やニーズに対応した活動の実施					法人格の取得
	ステージ1					ステージ1
	①地域課題やニーズの把握ができる	②地域の将来像の共有ができる	③地域課題やニーズに対応するための活動を実施できる	④話し合いにより補助金が適切に活用されている	⑤地域活動協議会の活動区域の全住民を対象とした活動が行われている	①法人格取得の意義について理解している
26年8月末	地活協数	10	0	10	10	0
	割合	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
28年7月末	地活協数	11	0	11	11	0
	割合	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
増減	地活協数	1	0	1	1	0
	割合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

地域課題やニーズに対応した活動の実施				法人格の取得
ステージ2	ステージ3	ステージ2	ステージ3	ステージ3
⑥地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)が有効に活用され、地域課題の解決が図られている	⑦テーマや必要に応じて、(当事業以外の)適切な中間支援組織が活用されており、地域課題の解決が図られている	⑧地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)が有効に活用され、継続安定的に地域課題の解決が図られている	⑨地域活動の進捗に応じて、法人格の取得に向けた検討を行なっている	⑩地域活動の状況に応じて、法人格の取得に向けた取組を行なっている
0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11	11	0	0	0
100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11	11	0	0	0
100.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(4)全体

ア アンケート

問1 (全般的に)まちづくりセンターの支援は、地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印は1つ)

	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④思わない	⑤わからない	無回答	合計	①+②
26年8月末	27.6%	42.5%	14.9%	4.5%	10.5%	0.0%	100.0%	70.1%
28年1月末	46.5%	37.7%	7.9%	0.0%	7.9%	0.0%	100.0%	84.2%
増減	18.9	▲ 4.8	▲ 7.0	▲ 4.5	▲ 2.6	0.0		14.1

問3 まちづくりセンターの支援により、さまざまな市民活動団体が集まって、地域の活動や地域課題について話し合うことが活発になっていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④思わない	⑤わからない	無回答	合計	①+②
26年8月末	18.0%	45.9%	17.3%	6.0%	12.8%	0.0%	100.0%	63.9%
28年1月末	29.7%	50.5%	12.6%	1.8%	5.4%	0.0%	100.0%	80.2%
増減	11.7	4.6	▲ 4.7	▲ 4.2	▲ 7.4	0.0		16.3